

こども家庭センターの開設とこれまでの歩み



様々な新規事業の展開

産前産後・発達支援等



- ・「産前・産後サポート事業」等の産前産後支援の取組の充実
- ・5歳児健診の導入
- ・市内中学生向けの「命の健康教育」



訪問・個別サポート

- ・家事や子育てに不安・負担を抱えた子育て家庭への訪問支援で活用する「サポートプラン」の導入や「子育て世帯訪問支援事業」の新規実施

体制強化・連携推進

- ・「発達支援体制検討会議」による今後の発達支援のあり方の検討
- ・「要保護児童対策地域協議会実務者会議」の運営の見直しによる児童虐待の対応強化
- ・子育て支援の情報発信(HP、チラシ作成)

※これらの取組を子育て支援団体、医療機関等と協働し、推進

中総合会館へのこどもの部署の集約について

「こども家庭センター」の開設(令和6年4月)を契機として、中総合会館を「こども、子育て施策の推進拠点」と位置づけ、「こどもに関することなら、中総合会館に行けば解決する」、「家庭のニーズに応じた最善の子育て支援につながる」ことで、安心して子育てができるまち、子育て家庭に選ばれる “まちづくり”を進めています。

令和8年5月7日、本庁で行われていた
子育てに関する窓口業務、機能が
中総合会館に移行します

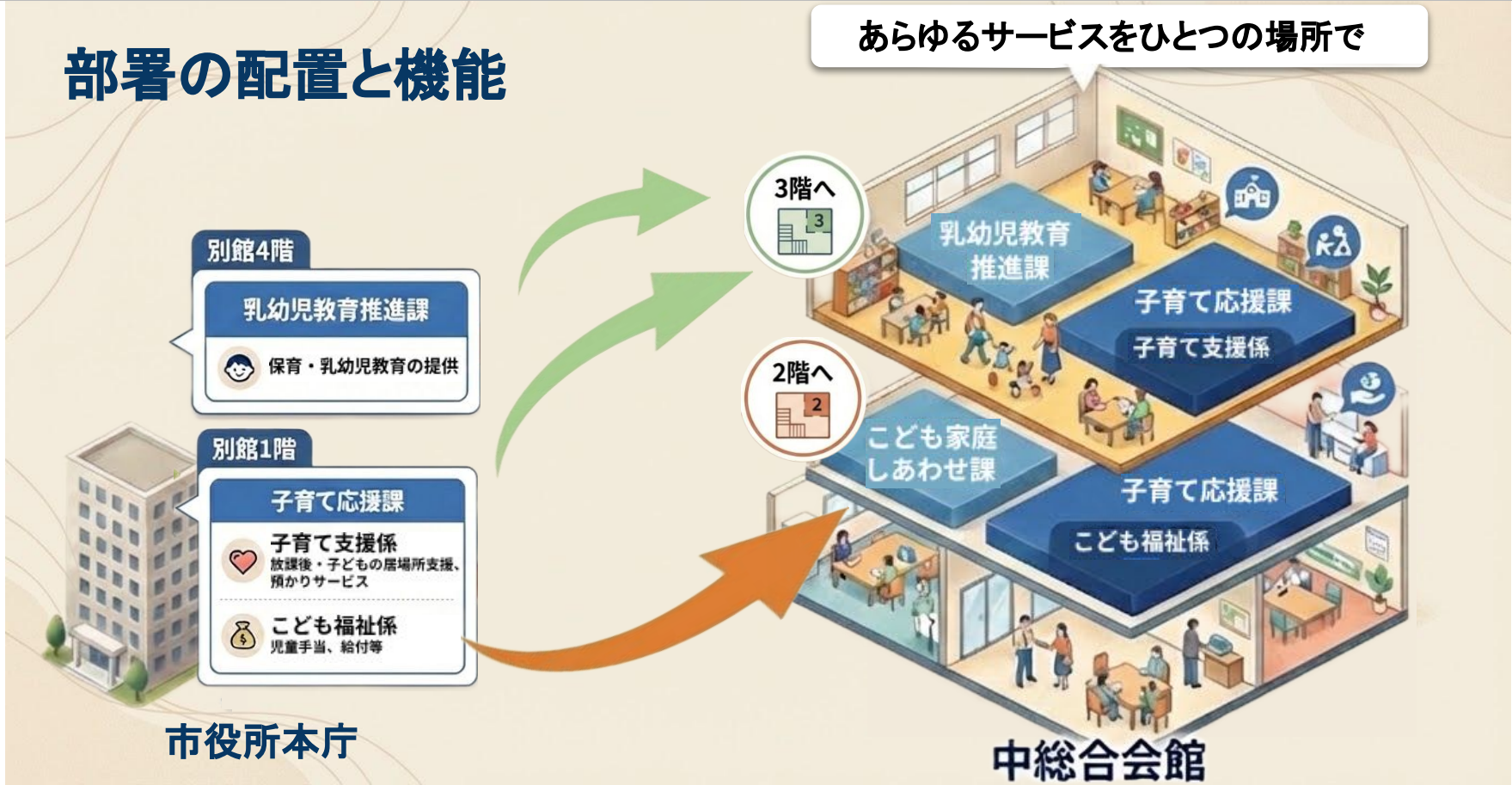


子育て関係部署の移転・集約

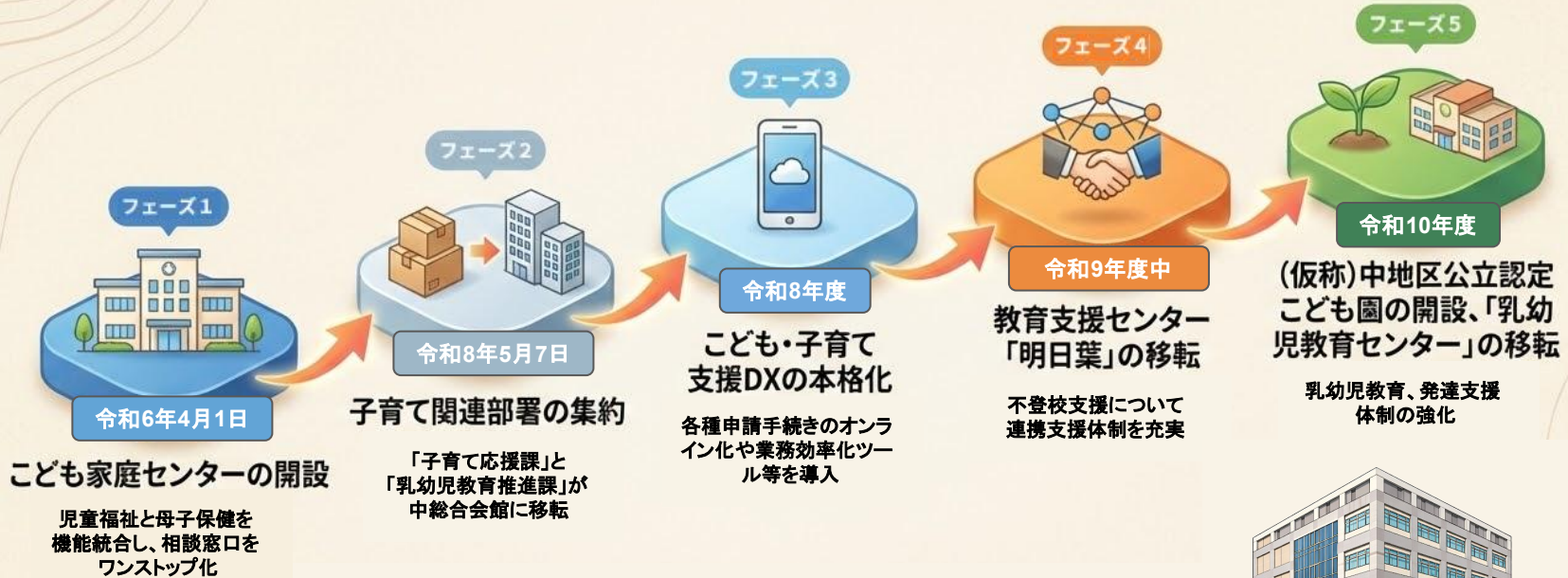


部署の配置と機能

あらゆるサービスをひとつの場所で



中総合会館の子育て支援の拠点化に向けた経過と今後の計画



中総合会館はすべてのこどもと
子育て家庭を支える真の拠点へと進化します。



2 中総合会館への市のこども部署の集約と今後の展開について

問い合わせ先

事業名	担当課	担当者	電話番号	FAX番号	メールアドレス
中総合会館への市のこども部署の集約と今後の展開について	こども家庭しあわせ課	瀬野	68-9155	66-2140	kodomo-k@city.maizuru.lg.jp